

# ひらつか



## 笑顔が 元気の源

「1、2、3、4、5」。介護予防ゴム体操をする方々の元気の  
良い掛け声が、部屋中に響き渡ります。河内自治会館で定期的  
に開催している、高齢者を対象にした健康教室では毎回、  
参加者の笑顔があふれています。

市では、高齢者が住み慣れた地域で生き生きと毎日を過ご  
せるように、介護予防と見守り活動に力を入れています。

◀詳しくは2面へ

### 目次

1～3面…**特集** 高齢者の見守り活動を強化  
4～7面…募集・お知らせ・健康と福祉・スポーツ・  
「子どもの健康」「お知らせ掲示板」

8面…「写真リポート」「市長こらむ」「減災ノススメ」  
「5月納期の市税・手数料」「湘南ベルマーレ」

広報ひらつか電子書籍版

◎発行/平塚市 ◎編集/秘書広報課  
〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町9番1号  
tel 0463-23-1111 fax 0463-23-9467  
<http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/>

特集

高齢者福祉を考える

地域で広げる見守りの輪

高齢化が進む中、高齢者やその家族が安心して暮らしていくためには、地域での支え合いが欠かせません。市は高齢者の見守りを強化するため、4月から「お話し見守り歩数計(ひらつかミルク)」や「高齢者在宅時緊急通報システム」はいいかいSOS見守りGPS」という見守り機器の貸し出しを始めました。

地域での取り組みと、見守り事業を紹介します。

問 高齢福祉課 ☎21-8778

高齢者の見守り活動は今…

田村・横内・大神地区の高齢者の生活支援窓口である高齢者よろず相談センター「サンレジデンス湘南」。

センター長の鈴木剛さん(下写真)は「市のほかの地区と同様に、住民の高齢化が進んでいます」と指摘します。

特に、約1500世帯ある横内団地は、住民の高齢化率が50%を越え、高齢者の一人住まいが増えています。年を取ると、元気な方でも何かの拍子に転んでしまったり、突然体調を崩して入院してしまつ

新たな試みへ期待

本年度から始まった見守り事業。鈴木さんが地域で見守り機器(詳細は3画を紹介すると、興味を示す方が数多くいるそうです。「いざというときの安心のために利用したい、という声をたくさんいただきました」。今後は、自治会や地区社会福祉協議会、民

連携が何より重要

生委員児童委員などと協力して、多くの方に見守り機器の存在を知っていただき利用してほしいと意気込みます。センターでは、認知症予防を目的に月に1回、歌を歌ったり外出したりするサロンや、運動をするサロンを地域団体と協働して開いています。「引きこもり防止にもなっているんですよ」と、鈴木さんは説明します。

市の取り組み

超高齢社会を迎え、市は高齢者の見守りや介護予防の充実など、新たな取り組みを進めています。市高齢福祉課の大木潔課長代理

「ご本人も周りの方も、高齢者よろず相談センター(下囲み記事)や民生委員児童委員のような身近な相談先を活用してほしいです」と、鈴木さんは話します。その一方で、地域福祉を担う関係者の間で懸念されているのが、地域とのつながりに抵抗を示す高齢者がいることです。そのような方には本人の気持ちをくみ取りつつ、どのようにアプローチしていくかが、課題となっています。「生活していて、何か不安なことがあるば、遠慮なく相談してほしい。今後も、高齢者を見守っていく体制づくりを地域団体と連携して進めたい」と力を込めます。

5年後には3割が高齢者

平成25年1月1日現在の市の高齢化率(65歳以上の高齢者人口の割合)は23.0%で、5年前と比較すると3.4%増えています。さらに、5年後の平成30年には30.0%になる見込みです。また、75歳以上の一人住まいの高齢者も年々増加傾向にあり、平成24年8月1日現在、2,734人に上ります。



鈴木 剛

サンレジデンス湘南 地域包括支援センター長

「見守り機器は、あくまでも地域での見守り活動を補完するものです」と説明します。「高齢者の皆さんには、慣れ親しんだ平塚で、毎日の生活を楽しんでいただきたいです。地域で、高齢者を見守る体制をつくりながら、健康教育などの介護予防事業を充実させていきます」

気軽に相談できます

高齢者よろず相談センター

高齢者の生活を総合的に支援する窓口・地域包括支援センター。市では「高齢者よろず相談センター」と名付けています。地域の高齢者福祉の拠点として、高齢者本人からだけでなく、家族や近隣に暮らす方々からも、高齢者に関する相談を受け付けています。

悩みが深刻になる前に、気軽にご相談ください。相談は無料です。

相談内容

- 介護
福祉
医療
保健
虐待防止

高齢者よろず相談センター



私たちが相談に応じます

保健師 社会福祉士 主任ケアマネジャー

専門の担当者がお手伝い

保健師・社会福祉士・主任ケアマネジャーが、問題解決のためのお手伝いをします。

担当のセンターは

市内8カ所、地区ごとにセンターがあります。

Table with 4 columns: Name, Address, Phone Number, Area. Lists 8 consultation centers across the city.

# 三つの見守り事業を紹介

体の状態や生活の状況などにより、各サービスを利用できるか判断します。①②は、市内在住の65歳以上の方を対象にしたサービスです。申請窓口は、各地区の高齢者よろず相談センターまたは主任ケアマネジャーです。

詳しくは、高齢福祉課 ☎21-8778までお問い合わせください。

健康維持と見守りを両立させたい高齢者の方へ

## ① お話し見守り歩数計(ひらつかミルク)

一人暮らしの高齢者のための多機能付き歩数計です。

見守りが必要な単身高齢者の方。月額400円、非課税世帯200円。

### 体験

## ひらつかミルク

市内在住の浜田勝さん(78歳)に、ひらつかミルクの一部機能を体験し、検証していただきました。

※カッコ内は実際に歩いた歩数です。

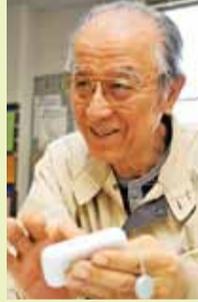


### 出発 平塚市役所南附属庁舎 高齢福祉課(0歩)

午前10時 高齢福祉課職員から、ひらつかミルクの取り扱い方法について説明を受ける。ひらつかミルクを持って、市役所周辺の散歩へ。

「歩数計以外にも、さまざまな機能があるんですね」

【機能1】歩数計…ポケットに入れるだけで、歩数をカウントします。コンパクトサイズで、防水機能も付いています。



### 八幡山公園(591歩)

午前10時15分 八幡山公園にある洋館へ。(検証)ひらつかミルクに登録されている「健康相談センター」に電話を掛けて、健康相談。

「血圧が高めなので体調が気になるときは、相談します」

【機能2】健康相談センター…専門の看護師らが健康相談に応じます。通話は無料です。



### 帰宅 【機能5】見守りセンサー

帰宅したら、ひらつかミルクを充電用の卓上ホルダーに差し込みます。これで見守りセンサーが人の動きを感知し、見守りが始まります。

◆利用してみて 「便利な機能がたくさんあることが分かりました。毎日の歩数を記録することで、健康管理に役立ちそうです」

### 到着 平塚市役所南附属庁舎 高齢福祉課(3,122歩)

午前11時 (検証)緊急ブザーを試験。数分後、見守りセンターから、安否を確認する連絡が入る。

【機能4】緊急ブザー…ひらつかミルクのストラップを引っ張るとブザーが鳴り響き、GPS機能で位置情報を見守りセンターに通知します。

「ブザーの音が特徴的なので、近所の人にも教えておけば緊急時のサイレンとして役立てそうです」



### 紅谷町まちかど広場(1,657歩) 午前10時35分 (検証)高齢福祉課職員からひらつかミルクに電話が入り、現在地を報告。

「歩数計と電話の2つの機能があるのがいいですね」

【機能3】相手先限定通話…あらかじめ登録した相手とだけ通話できます。登録していない電話は受け付けません。不審者からの電話を防止でき安心です。発信は消防・救急・警察などへの通報を除き健康相談センターだけ。着信は10件まで登録できます。



◆モニターとして利用した厚木市在住の男性 「平塚市内に住む高齢の父親が、認知症を患っているため、徘徊をして行方不明になったことがあります。今回、はいはい SOS見守りGPSを利用したことで、父親の行動パターンをある程度把握できました。認知症の高齢者がいる家庭にとって



は、このようなサービスがあることで安心につながります」

## ③ 認知症の高齢者がいる家族の方へ はいはい SOS見守りGPS

徘徊の恐れがある高齢者の現在地を、GPS(衛星利用測位システム)機能により検索できます。行方不明などで捜索が必要となった場合、家族らが「見守りセンター」に依頼すると、高齢者が携帯する「はいはい SOS見守りGPS」を検索することで居場所が特定されます。手のひらサイズで、持ち運びにも便利です。月額300円、非課税世帯150円。



### ◆そこにある安心感

「毎月、あんしんセンターから安否を確認する電話も入るので、見守られているという安心感があります」と笑顔で語る成瀬和子さん(89歳)。「相談ボタン機能で、あんしんセンターの方に、病院を紹介してもらったこともあるんですよ。親切に対応していただきました。利用料も月額400円で、大きな負担にはなりません」と効果を強調します。

## ② 持病による発作などを心配する高齢者の方へ 高齢者在宅時緊急通報システム

緊急時など、機器に取り付けられているボタンを押すだけで簡単に通報できるシステムです。「相談ボタン」と「緊急ボタン」の2種類があり、「あんしんセンター」の看護師や相談員につながります。緊急時には、家族などの協力員に連絡します。また、在宅時の人の動きを検知するセンサーや鍵ホルダーによる安否確認機能もあります。単身または高齢者だけの世帯。月額400円。

## 私たちが見守ります

市は5月7日、中栄信用金庫と「地域の見守り活動に関する協定」を締結しました。同協定は平成22年12月1日の平塚地区新聞販売組合、平成25年2月26日の平塚信用金庫に次ぐ、3番目の締結となります。

見守り活動は、市民のプライバシーに配慮しながら、巡回業務や窓口業務などの際に実施していきます。地域で孤立しがちな高齢者・障がい者や、児童らの異変に気付いたときは、市などへ情報提供します。

中栄信用金庫の石田進理事長(写真右)は「地域金融機関として、地域に少しでも貢献できることはないか、という思いがあった。住民の方々が生き生きと生活できるまちづくりに向けて、今後も協力していきたい」と力強く語りました。



5月7日に行われた協定締結式

# 募集

## 行政改革推進委員

平塚市行政改革大綱の策定や実施計画の推進などを審議します。

2人(選考)。任期は7月1日から3年間。次の条件を全て満たす方①市内に1年以上在住②7月1日時点で高校生を除く18〜75歳③平日に年数回開く会議に出席できる④市の他の審議会などの委員でない、など。

## 教育総務課

市ウェブなどにある受験申込書を、5月24日(金)までに本人が直接、同課へ。

## 市営住宅の入居者

入居予定日は10月1日(火)。戸数は、変更する場合があります。抽選。

次の条件を全て満たす方。①20歳以上または既婚②夫婦や親子主体の家族③市内に1年以上在住④収入が基準以内⑤住宅困窮理由が市の条件に該当している⑥市税などの滞納がない⑦申込者または同居しようとする親族が暴力団員でない。高齢者世帯用は①⑦に加え、申込者が65歳以上で、同居者が60歳以上または配偶者が50歳以上の2人世帯。単身世帯用は②を除く。優遇枠は、母子または父子世帯・老人世帯・障がい者世帯など。

## 教育委員会の嘱託員

栄養士1人。

勤務日数は週4日、月額賃金は15万2500円(予定)。採用予定日は7月1日。雇用は平成26年3月31日まで。更新する場合があります。試験は6月4日(火)。

豊原分庁舎1号館2階の

一般世帯用(2人以上) 東中原6戸(うち優遇枠2戸)、

## 七夕まつり市民ボランティア

7月5日(金)〜7日(日)に開催する湘南ひらつか七夕まつりで、ボランティアをしませんか。クリーン・イベント・七夕飾り・観光案内(写真)の各ボランティア。16歳以上の方。詳しくは、七夕まつりウェブをご覧ください。

七夕まつりウェブなどにある申込書を、郵送・ファクス・メールまたは直接、5月31日(金)までに、〒254-8686豊原町2-14豊原分庁舎2号館1階の商業観光課 ☎35-8107 FAX 35-8125 shokan@へ。



## 友好都市 花巻市の小学生と交流しませんか

### ①ホームステイ交流

岩手県花巻市の小学生と平塚の海で遊んだり、市内を見学したりして湘南の夏を一緒に楽しめます。花巻市への訪問では、北国の冬や花巻発祥のわんこそばを体験します。

花巻市の小学生の受け入れと、花巻市への訪問ができる家庭の小学校5・6年生、6人(抽選)。受け入れは7月27日(土)〜29日(月)。訪問は平成26年1月11日(土)〜13日(祝)。1万円(訪問時の交通費)。

### ②少年少女交流キャンプ

花巻市にある「平塚・花巻交流の森」を訪れ、同市のもう一つの友好都市である青森県十和田市と花巻市の小学校5・6年生とキャンプなどをします。

8月4日(日)〜6日(火)、2泊3日。平塚市内在住の小学校5・6年生の男女各9人(抽選)。2万1,000円。

市内の小学校で配る申込書を郵送で、6月3日(月)までに、〒254-0031天沼7-8文化・交流課 ☎25-2520へ。市ウェブからも応募できます。昨年参加した方や、①と②の両方の参加はできません。

3時〜4時15分。300円。

### ③発掘で明らかになった古代エジプト文明

6月29日〜9月6日の金・土曜日、全6回、午後2時〜3時30分。300円。

講座名(はがき1枚につき1講座)②の特定回のみに参加する方は希望日も、必要事項を、はがきまたは直接、

6月10日(月)までに、〒254-0047追分1-20中央公民館 ☎34-2111へ。

### 16歳映写機の操作講習会

6月15日(土)午前9時〜午後4時30分。中央図書館。市内在住・在勤・在学の方20人(先着順)。筆記用具・昼食。500円。

5月24日(金)午前9時から、中央図書館 ☎31-0415へ。

### 読み語り教室

絵本などの読み語りを学ぶ、初心者向けのコースです。6月14日〜28日の金曜日、全3回、午前10時〜正午(14日は午前11時20分まで)。青少年会館。市内在住で全日程に参加できる方20人(抽選)。

### 江戸の切り紙「もんきり」

和紙と型紙で、色とりどりの文様を作り、それを貼り込んで七夕飾りを作ります。6月23日(日)・29日(土)・30日(日)の全3回、午後1、

### 再生家具の提供

粗大ごみの中から、再利用できる家具を修理し提供します。修理費程度の負担があります。品名などの詳細は、市ウェブでも確認できます。500円(抽選)。1人1点。

### 粗大ごみの中から、再利用

6月1日(土)〜10日(月)、午前9時〜午後4時(10日は正午まで)に現物を確認の上、四之宮7-3-5リサイクルプラザ ☎51-5301にある申込書を直接、同プラザへ。

## 応募方法

■ 応募方法(応募が必要) ① 必要事項とある場合、郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号をご記入ください。

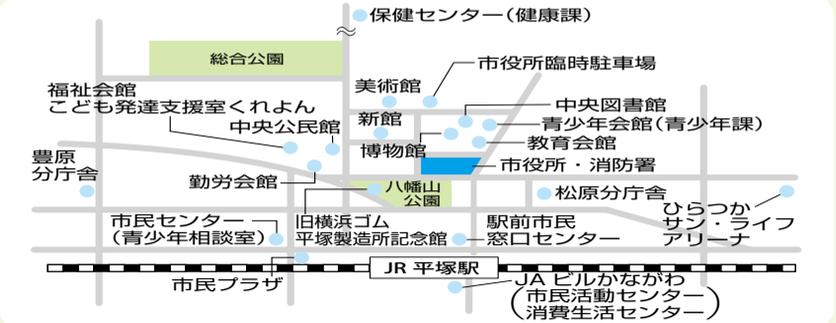
■ 市役所への郵便物は、〒254-8686平塚市役所〇〇課で届きます。

■ 募集開始日の記載がない場合、5月20日(月)午前8時30分から受け付けます。

■ メールでの応募の場合 @以下 city.hiratsuka.kana bawaj.jp を付けてください。

記入例

Form showing fields for event name, postal code, address, name, and phone numbers.



## 囲碁を覚えて、大会で腕を磨こう

① イブニング囲碁入門教室 6月26日〜9月25日の水曜日、全12回、午後6時30分〜8時30分。市民センター。日程の6割以上に参加できる、囲碁を全く知らない、または最初から覚え直したい方、20人(先着順)。5000円(高校生以下2500円)。

② 七夕子ども囲碁大会 7月6日(土)午前9時45分から。勤労会館。平塚市・大磯町・二宮町に在住・在学の中学生以下の方。1000円。

③ 七夕囲碁大会 段級位により、4種目あります。7月7日(日)午前9時45分から。勤労会館。208人(先着順)。一般2500円、高校生以下1200円。

④ 必要事項・年齢を電話で②は必要事項・年齢・学校名・学年・段級位・子ども囲碁教室に通っている方は教室名をはがきで③は必要事項・年齢・段級位・種目を往復はがきで、②③は6月25日(火)までに、〒254-0045見附町15-1文化スポーツまちづくり振興財団文化事業課 ☎32-2237へ。

初夏の風に吹かれて **ポピーの摘み取り**



ポピーが見頃を迎えます。鑑賞時期の締めくくりに、摘み取りイベントをします。  
6月1日(土)午前10時～午後3時。雨天中止。馬入・光と風の花づつみ(相模川河川敷)。はさみ・花を持ち帰るための新聞紙など。汚れてもよい靴・服装で。  
☎ みどり公園・水辺課 ☎21-9852

午後3時～4時30分。美術館。中学生以上の方15人(抽選)1200円。  
 講座名・実施日時・必要事項・年齢・ファクス番号・メールアドレスを、はがき・ファクス・メールで、6月6日(木)までに、美術館 ☎35-2111 FAX35-2741 E-mail muse@へ。メールはタイトルを「ワークショップ応募」に。  
**神奈川建築コンクール**  
 デザインなどが優れている建築物を審査・表彰します。県内で平成22年5月28日～25年5月31日に完成し、建築基準法に基づく検査済証を受けている建築物など。  
 6月3日(月)～21日(金)

に、建築指導課 ☎21-9731へ。  
**生きがい事業団 フラワーアレンジメント教室**  
 6月13日(木)午前10時～正午。生きがい事業団。12人(抽選)。はさみ。1500円。  
**必要事項**・年齢を往復はがきで、5月31日(金)までに、〒254-0073 西八幡1-3-2-2 生きがい事業団 ☎33-2335へ。  
**里山体験ワークショップ**  
 ハイキングやヒガンバナの植栽、散策路の整備をします。6月16日(日)午後0時30分～6時。雨天決行。吉沢公民館(上吉沢395)集合。タオル。

都市計画道路「上平塚花水川橋線」平塚高校海岸線」と、関連する都市計画の変更案を

**都市計画道路などの変更案を縦覧**  
 6月4日(火)午後1時～4時(受け付けは午後3時まで)。東附属庁舎2階A会議室。  
**人権・男女共同参画課 ☎21-9861**  
**都市計画道路などの変更案を縦覧**

**特設人権相談所を開設**  
 人権問題や日常生活での心配事などを、人権擁護委員に相談できます。  
 6月4日(火)午後1時～4時(受け付けは午後3時まで)。東附属庁舎2階A会議室。  
**人権・男女共同参画課 ☎21-9861**

**都市計画の変更原案の説明会**

**お知らせ**

久須堤に計画している、小波公園について説明します。5月25日(土)午後2時～4時。湘南バンク港ベイサイドホール(夕陽ヶ丘66-1)。  
**まちづくり政策課 ☎21-8781**

**パソコン講座**  
 就職に役立つ基本的なパソコン技術を習得しませんか。6月7日(金)～9日(日)、午前9時30分～午後5時。勤

労会館。市内や近隣市町村に在住で、就労を希望する15～39歳の方15人(先着順)。事前説明会は3日(月)午後1時～3時。県西部地域若者サポートステーション(小田原市城山1-6-32)。  
 5月17日(金)から電話で、県西部地域若者サポートステーション ☎0465-324115へ。  
**東海大学の市民向け講座**  
 東海大学湘南キャンパス(北金目4-1-1)。先着順。水彩画「人物画を描こう」6

縦覧します。6月4日(火)～18日(火)。本庁舎4階まちづくり政策課。期間中には意見の提出もできます。  
**まちづくり政策課 ☎21-8781**

「ごみのないきれいなまちひらつか」を目指し、ごみは「捨ようり捨てない」姿勢を心掛けましょう。5月26日(日)午前8時開始。雨天の場合は6月2日(日)に延期。2日も雨天の場合は中止。延期などのお知らせはFM湘南ナパサ(78・3メガヘル)で、当日の午前7時～7時15分に放送します。  
**循環型社会推進課 ☎内線2120**

**湘南百番寄席**  
 7月20日(土)午後5時30分開演。平塚ラスカ6階ラスカホール(宝町1-1)。出演は滝川鯉昇、入船亭扇遊。全席自由。前売り2500円・当日3000円。  
 チケットは5月19日(日)午前10時から、市民センターなどで販売します。  
**文化スポーツまちづくり**

**国際交流フェスティバル**  
 各国料理の模擬店、野外ステージでの音楽やダンスを楽

**魚まつり朝市**  
 新鮮な魚や地元で作られた干物の販売などのほか、マグロの解体を無料です。また、400食分の漁師鍋を無料で配ります。  
 6月2日(日)午前7時から(売り切れ次第終了)。荒天の場合は9日(日)に延期。水産物地方卸売市場(千石河岸28-11)。  
**農水産課 ☎21-20066**

**自転車も交通ルールを守って正しく乗ろう**  
 5月は自転車マナーアップ強化月間です。昨年、市内で起きた交通事故は1504件で、そのうち405件が自転車事故でした。新生活を充実させるために、自転車の安全利用を再確認しましょう。  
**交通政策課 ☎21-9840**

**農水産課 ☎35-8103**

**フラワーシティ**  
 地元で生産された洋ランやバラ、鉢花など、色鮮やかな花の展示・即売をします。  
 5月30日(木)～6月4日(火)、午前10時～午後6時30分(6月4日は午後3時まで)。市民プラザ。  
**農水産課 ☎35-8103**

**まちの景観パネル展**  
 6月1日は「景観の日」です。市や市民団体の景観への取り組みを紹介します。  
 5月27日(月)～31日(金)、午前8時30分～午後5時(27日は午前10時から、31日は午後4時30分まで)。本庁舎1

**文化・交流課 ☎25-2520**

**ファミリー劇場影絵**  
 「やさしいライオン」などを上演します。  
 7月24日(水)午後2時開演。市民センター。全席自由。大人1000円・中学生以下500円。  
 チケットは5月25日(土)午前10時から、市民センターなどで販売します。電話予約は同日から、文化スポーツまちづくり振興財団文化事業課で受け付けます。  
**文化スポーツまちづくり振興財団文化事業課 ☎32-2237**

**市県民税の証明書の発行日**  
 25年度の課税証明書は6月3日(月)から、発行します。  
**固定資産税課 ☎21-8768**

**食と食育を考える集い**  
 6月1日(土)午後1時30分～4時30分。平塚ラスカ6階ラスカホール(宝町1-1)。300人(当日先着順)。  
**山下小学校給食室 ☎34-4769**

**階段市民ホール**  
**まちづくり政策課 ☎21-8781**

**魚まつり朝市**

**振興財団文化事業課 ☎32-2237**



各国料理の屋台が並びます



地域で活躍する団体も紹介します